

BUNTO NEWS

ぶんと通信

VOL.107



目

次

若き劇団員・山口ゆうたさん	表紙~2
こだわり人生乾杯／一筆啓上ふるさとへ	3
エッセー「賢人・凡人・宇宙人」No.8	4
これから情報／ぶんとイベント案内	5~6
楽器体験シリーズ「三線」ほか	7
みんなで作り上げる特別公演	8



劇団員どうしの打ち合わせにも余念がない

今年創立65周年を迎える「劇団上野市民劇場」は県内で2番目に歴史があり、現存する最古の市民劇団である。現在は団員・団友合わせて10人ほどで活動している。その劇団に約30年ぶりに10代で入団した期待の新人だ。

稽古は通常週2日、午後8時から行われる。稽古場として利用する市内にある「まちかど交流センター」でインタビューした。

今春、高校を卒業して4月から市内の事業所で働いている。礼儀正しさと、はっきりとよく通る声、そして少し日焼けした笑顔がとても印象的だ。

演劇を志すようになったのは、「弱点克服」のため。一人っ子のせいもあり、

劇団員 やまぐち 山口ゆうたさん

人前で話すことがとても苦手な少年だったという。高校進学時にはクラブ活動を優先し、演劇部がある伊賀白鳳高校に進む。ここでは、学校生活をテーマにした創作劇で県大会に出場した経験を持つ。

2年生の秋、インターンシップで伊賀上野ケールテレビに行ったとき、上野市民劇場の存在を初めて知ることになる。その後、思い切って劇団の門をたたいたのが、なんとクリスマス夜の、その年の稽古おさめの日だった。「この日を逃していれば、きつと劇団員としての今の自分はなかった」と振り返る。

ある先生から、「スポーツには得点がありゴールがあるが、演劇には明確なゴールは存在しない」と教えられたそう。『よい演劇とは何かと、自分でいくら考えてもやはり答えが出ない。』

ネクスト・ジェネレーション

そんな正解がないのが演劇の魅力」と、熱く語る。その視線は常に真つ直ぐだ。

また、今の自分が恵まれているのは、「目標とする経験豊富で人徳がありいろんな演技がスーッとできる俳優・ふくきたわかつさんが身近にいてくれること」。さらに欲張りではあるが、例えば明確で理解しやすく、自分で考え演じる部分を残して指導してくれる杉森正美さん（劇団代表）の演出も身につけたいそう。演劇に対する考え方のベースがしっかりと出来あがっているように思える。

次回の公演は、伊賀市文化会館で開催する。4人きょうだい（男2人・女2人）の末っ子役で、突然母親が亡くなり父親の面倒をだれが見るかという設定の劇だ。自分の身の回りのこととオーバーラップする部分もあるので、思い入れが強いそう。

「3月公演（美しきめまい）の霊きゅう車の運転手・亡夫役から、どれだけ成長したかも見てほしい」とも言う。



「美しきめまい」で運転手を熱演（左）

彼にとつて1200人規模のホールで演技する

のはもちろん初めての経験だ。立ち方、声の出し方、客席との距離感も今までとは全く違うことだろう。今回の舞台を是非ともよいキャリアとしてほしい。65年の歴史を受け継いでいく存在として、5年後、10年後の伊賀の演劇の新しい扉を開いてゆく者として、期待は大いに高まる。

10月9日（日）、創立65周年記念「おやじの明日」が公演される。北泉優子書き下ろし・杉森正美演出。キャストには、ふくきたわかつ他名優が揃う。これは見逃せない。そして、山口ゆうたから目が離せない。

表紙の写真から続く
（取材）広報事業委員 菊野 善久

こだわり人生

伊賀各地の民謡を採譜

そ が たい い ざん
曾我 岱位山
(本名・曾我省吾)



昭和23年、同志社経済専門学校の邦楽尺八部に入部して以来、尺八の魅力にとりつかれました。現在では伊賀市内に細々と残る民謡を後世に伝えるため、尺八・三味線奏者のだれもが演奏できるように尺八譜と三味線譜に「採譜」する作業に没頭しています。平成元年の伊賀上野小唄から取り組み始め、古山音頭や大山田ふるさと音頭など28年かけてやっと15曲を仕上げました。

1曲ごとの出会いはさまざまです。古山音頭では「地区でただ一人、歌える人がいる」と聞き、テープに録音した音声をもとに譜面を起こしました。92歳のおじいさんが久々に口ずさむ民謡は調子が不揃いでしたが、「恐らくこんなだろう」と音階を整えて仕上げ、地区の人々に民謡の「復活」を喜んでももらいました。ある地域で演奏を依頼されたときには、譜面（原曲）の音程が高すぎて歌えないため、キーを下げてみんなで歌えるようにしました。こうして出来た譜面を持って各地で演奏すると、やがて地域の人々が公民館などに集まって歌うようになり、消えかかった民謡を住民の手で残すことができるわけです。

民謡には、その地の名所や旧跡、地名や歴史などが歌詞に織り込まれており、地域にとっては「残すべき」重要な歌であるはずです。しかし、ほとんどの場合が譜面の形で残らず、もっぱら古老の「口伝」によって引き継がれています。このまま放っておいたら、消えてしまう運命にあると言っても過言ではないでしょう。

伊賀にはまだまだ、私の知らない民謡があるかもしれません。「うちの在所にこんな歌が残っているけど」と教えてもらえれば、喜んで採譜し「歌えるように」します。

(都山流尺八大師範、
「民謡やよい会」会長)



一筆啓上

十年一昔

とみ やま よし お
富山 善夫



伊賀の柘植から千葉県南房総市白浜に来て、はや十年となりました。その間の最大の出来事は2011年3月の東日本大震災でした。前回「ぶんと通信」に寄稿したのは2009年10月で、それから状況はすいぶん変わりました。今度は房総沖地震かと、皆が不安感の中で生活しているのは間違いありません。

私は、海岸の国定公園に隣接する海拔5mの「白浜海洋美術館」を引き継ぐ形でここに来ました。まずは美術館の空地に陶房建築を予定していたのですが、ぐずぐず遅れるうちに地震がありました。それから海拔25mの近くの小さな土地を購入し、板張りなど内装を自身で施し3年ほどかかって今年4月ようやく完成しました。おか

げで少し大工仕事もできるようになりました。

窯、轆轤等は故人の陶芸家からいただきましたが、使えるようにするには運搬も含めてとても大変な作業でした。海岸には海藻など釉薬の原料が色々揃っているのので、使いたいと考えています。「都美恵窯」が復活し、生まれ変わった気持ちで創作に励みたいと思っていますが、まだ色々と手探り状態です。今少しお待ちください。

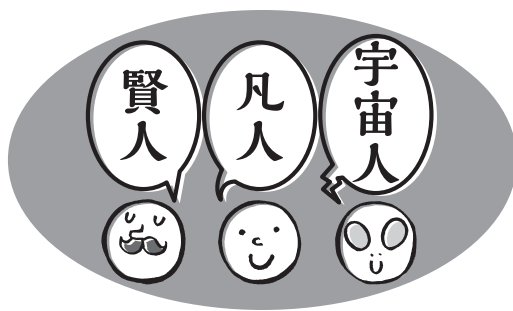
近くに布良海岸があります。1904年に青木繁が「海の幸」を描いて滞在した小谷家住宅が修復保存され、今年から公開されています。ノーベル賞受賞の大村智先生がNPO法人青木繁「海の幸」会の理事長となり、多大な貢献をされ

ています。当館も参考にしたいものです。去年は、千葉県で一番古い美術館として開設50周年記念イベントを行いました。

伊賀は遠いですが、友人とはSNSで距離を感じなくなってきました。でも「アクアライン海ほたる」を通過して、是非一度こちらにお越しください。

(白浜海洋美術館長・陶芸家、
千葉県在住)

8月15日。終戦記念日になると、必ず想い出す人がいる。もう71年前のことだから、毎年忘却してゆき、頭の中に幕が張ったような、うつろな記憶になっているが、凜としたハンスムな面影だけは、あざやかに憶えている。その人の名は舟津さんと言った。わたしたち子どもは、お兄ちゃんと呼んでいたが……。お兄ちゃん



No.8 北泉 優子

お城のお兄ちゃん

んは、お城（上野城）に駐屯していた日本陸軍の兵隊さんの一人だった。

戦争末期、B29の襲撃目標になるという理由で、白亜の上野城は真っ黒に塗られ、お城（白）ならぬお黒になっていた。公園には、特大の防

空壕が掘られ、空襲警報になったら、町の人々の逃げ込む場所であった。公園は子どもらの恰好の遊び場だったから、城の下の広場で、鬼ごっこや隠れんぼをしたものだ。が、それも、本土決戦などと噂が囁かれたすと、安全な場所ではなくなった。そして、ヒロシマ、ナガサキがあつて敗戦……。わたしの記憶違いでなければ、終戦になってから、旧軍隊がお城に駐在することになったと思う。幸運にも、生きて、故郷へ戻れる彼らの臨時宿舎に提供されたのだ。

世の中は、まさかの敗戦でぽつ然自失。現在のように「ハイ、故郷へお帰り下さい。切符ですよ」なんて整然とした時代じゃなかった。生きて帰れる出征兵士たちは、お城に投泊して、帰省の順番を待っていたのである。ひたすら待つだけの彼らに、やるべき仕事はない。もうB29を気にせず、思いつきり遊べる子どもたちが一番元気で、すきつ腹を振り絞って、キャアキャア騒いでいた。それを旧軍人たちは、ただぼんやり眺めるのが日課だった。

ある日、「お嬢ちゃん、かわいいね。いくつ?」と声をかけてきたのが、舟津兄ちゃんだった。お兄ちゃんは、

内緒だよと、キャラメルを1個握らせてくれた。「家へ来やへん? すぐそこやねん」「行つていいのか? 叱られないか?」「うちとこ、お人さんが来てくれるの大好きやねん」

その夜、我が家は、ドンチャン騒ぎの大宴会となった。お兄ちゃんが仲間を数名連れ、進駐軍給付の牛肉の缶詰やら洋酒、煙草、チョコレートなどなど、見たこともない食品を持ってやってきたからだ。母は、ど



う工面したのか、日本酒を用意し、得意の巻き寿司と稲荷を作った。上機嫌の父は、定番の小唄を披露し、お兄ちゃんも故郷静岡県の民謡を唄った。畳の上で寝たいと言つ旧軍人さんたちは、全員わが家でごろ寝して、翌朝、城へ戻った。

父と舟津兄ちゃんは、すっかり意気投合し、その後、年賀状のやり取

りをし、時に父が静岡へ出向き、時にお兄ちゃんが上野へ遊びに来たりして親交を深めていた。まさに一期一会である。

ごく稀に、こんな出会いもあるが、戦争は、人間から人格を奪つ。一人殺したら犯罪だ。なのに、いかなる立派な大義や理由があるうと、人と人が殺し合つて、何十万人の人間が死んでも犯罪ではなく、それが正義だなんて、そんな理不尽が許されるのか? 日本は憲法で戦争を放棄した。が、平和ボケしている間に、なんだか暗雲が立ちこめてくるような気配がする。再び、お城がお黒にならないように、防空壕を掘らなくてはむように、リオ五輪に沸く今、日本は唯一の被爆国として、世界に向けて発信しなければいけないのではないのかしら。右翼とか左翼とか、そんな理念ではなく、人としてごく当たり前の感情――平和のなかで生まれ、平和のなかで生き、平和のなかで死んでゆきたい。それが最大の願いだから、戦争はいやだ、と。

わたしの考え、間違つてますか?

(作家・市内在住)

ホール・ドームこれから情報

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
8/18(木) 14:30~	第12回伊賀市教育研究会	無料	伊賀市教育研究会 ☎21-8839(伊賀市教研センター茶本)
9/10(土) 13:30~	平和の集い 第1部 戦没者追悼式 第2部 伝えたい「戦争」のこと	無料	伊賀市 第1部-☎26-3940(医療福祉政策課) 第2部-☎47-1286(人権政策 男女共同参画課)
9/22(木祝) 16:00~	伊賀市文化会館開館25周年記念事業 大阪フィルハーモニー交響楽団伊賀公演	一般2,500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
10/1(土) 14:00~	伊賀市文化会館開館25周年記念事業 未来へ伝える 受け継がれし 日本の音楽と舞踊のいろは	一般2,000円 高校生以下 500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
10/2(日) 12:30~	公益社団法人三重断酒新生会 結成45周年記念大会	無料	公益社団法人三重断酒新生会 ☎059-397-3572(事務局長 宮崎)
10/9(日) 14:00~	劇団上野市民劇場 創立六十五周年記念公演第2弾 第五十三回公演 おやじの明日	一般2,000円 中高生1,000円	劇団上野市民劇場 ☎23-5252(杉森)
10/13(木) 13:00~ 17:00~	三山ひろしコンサート2016 気鋭の道	S席6,000円 A席5,000円	エムズプロデュース ☎06-6351-2291

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
8/19(金) 19:00~	第41回いがちま同和教育研究会大会 同研究足50周年 佐野有樹トーク&ライブ 「私が障害を語るなら」	大ホール	無料	いがちま同和教育研究会事務局 ☎45-9108(振興課 黒川)
8/27(土) 10:00~	三重県障がい者 青年活性化対策事業	小ホール	無料	(公社)三重県障がい者団体連合会 ☎059-232-6803(平井)
9/10(土) 17:30~	うたおにが歌う「和」の世界	大ホール	無料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
9/11(日) 17:30~	第2回 竹灯り幽玄能	外庭	無料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
9/24(土) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
10/2(日) 10:00~	和楽発表会 (一服のお茶と一輪の花 を暖めている会)	ホワイエ 小ホール	無料 ※人数に限り がありますが 一服のお茶を 差し上げます	やまなみ文化協会サークル 「和楽」 ☎090-4852-5608(塚脇)
10/4(火) 13:00~	危険物取扱者保安講習 (危険物取扱者免状所持者限定)	大ホール	要予約 (一般は入場不可)	(一社)三重県危険物安全協会 ☎059-226-8378
10/8(土) 9:30~	いがちま解放保育を考える 保護者のつどい	大ホール	無料	いがちま4園保護者会連絡協議会 ☎45-2125(柘植保育園 岡島)
10/9(日) 14:00~	避難訓練コンサートII	大ホール ほか	無料 (要事前申込)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
10/8(土) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	ホール	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
10/9(日) 14:30~	第21回三重大学吹奏楽団による レッスンとコンサート	ホール	無料	伊賀北ライオンズクラブ ☎45-5504(不働)

日時	催し物	使用競技場	主催・問い合わせ
8/28(日) 9:00~	平成28年度 第19回東海家庭婦人バレーボールこぎき大会	第一、第二	東海ママさんバレーボール連盟 ☎63-1496(藤村)
9/3(土) 9:00~	第43回東海ママさんバレーボール大会 三重県予選	第一、第二	三重県ママさんバレーボール連盟 ☎63-1496(藤村)
9/10(土) 10:00~	伊賀市障がい者スポーツ大会	第一	伊賀市障害者福祉連盟 ☎21-5866(福永)
9/19(月祝) 8:30~	第2回ファインオータムカップ 小学生バレーボール大会	第一、第二	ファインオータムカップ実行委員会 ☎090-3834-2640(藤村)
9/22(木祝) 9:00~	IFCスポーツフェスティバル 伊賀市小学生&ママさんバレーボール大会	第一、第二	NPO法人伊賀フューチャーズクラブ ☎090-8738-5205(生中)
10/9(日) 9:00~	第13回伊賀オープン バドミントン選手権大会	第一、第二	伊賀市バドミントン協会 ☎090-3467-7394(高田)
10/10(月祝) 8:40~	第46回伊賀総合 バレーボール選手権大会	第一、第二	伊賀ジュニアバレーボール育成会 ☎090-1862-6877(柿本)

GYROKINESIS®

ージャイロキネシスー

椅子を使った全身エクササイズ&ストレッチ

日 毎週金曜日6回コース

9月9日~10月14日

19:00~20:15 (受付18:30~)

所 しらさぎ運動公園会議室 定 10名

¥ 3,000円 講 西垣 真由美先生

受 8月26日(金)11:00から ☎22-0511で受付

エアロビクス

日 毎週月曜日 10回コース

第3期 9月12日~12月5日 ※9/19、10/10、10/24休講

19:45~20:45 (受付19:30~)

所 阿山B&G海洋センター 定 35名

¥ 5,000円 講 山下 華子先生

受 8月27日(土)14:00から ☎22-0511で受付

骨盤矯正ストレッチ

日 毎週木曜日 10回コース

第3期 9月15日~12月15日 ※9/22、10/13、11/3、11/17休講

13:00~14:00 (受付12:30~)

所 伊賀市文化会館 定 25名

¥ 5,000円 講 辻 明子先生

受 8月25日(木)10:00から ☎22-0511で受付

マットエクササイズ

日 毎週月曜日 10回コース

第3期 9月12日~12月5日 ※9/19、10/10、10/24休講

11:00~12:00 (受付10:30~)

所 上野運動公園体育館 定 20名

¥ 5,000円 講 阿部 和矢先生

受 8月22日(月)13:00から

☎22-0511で受付 ※1回のお電話で2名まで

元気ママ、ママ&ベビーの3B体操

日 毎週火曜日 10回コース

第3期 9月13日~11月22日 ※10/25休講

元気ママクラス 10:00~11:00

ママ&ベビークラス 11:00~12:00

所 ゆめドームうえの 定 各クラス15組

¥ 5,000円 講 (社)日本3B体操協会公認インストラクター

受 8月24日(水)10:00から ☎22-0511で受付

Balletone [バレトン]

日 毎週金曜日 10回コース

第4期 9月23日~11月25日

14:15~15:15 (受付14:00~)

所 上野運動公園体育館 定 20名

¥ 5,000円 講 高橋 一代先生

受 8月26日(金)10:00から ☎22-0511で受付

うたおにが歌うゝ和ゝの世界

俳聖・松尾芭蕉の俳句を題材にした希少な合唱作品の演奏。合唱の概念を覆す音の世界をお楽しみください。

我が国を代表する新旧の作曲家による作品も披露します。

【日 時】 9月10日(土) 17:00開場 17:30開演

【場 所】 ふるさと会館いが 大ホール

【料 金】 入場無料(全席自由)

※満席の場合は入場をお断りする場合がございます。

【出演者】 合唱: 合唱団「うたおに」

指揮: 小柴 信之

ピアノ: 桂 富佐

同時開催 ■創造ART空間

「能× いけばな」

■灯りの回廊

■お楽しみフードコート



第2回 竹灯り幽玄能

竹灯りに彩られた幻想的な空間で、日本の伝統文化「能」を心ゆくまでお楽しみください。

【日 時】 9月11日(日) 17:00開場 17:30開演

【場 所】 ふるさと会館いが 外庭

(雨天の場合は大ホール)

【料 金】 鑑賞無料

【出演者】 長田驍・長田郷(喜多流長袖会)

能楽教室受講生ほか

【内 容】 仕舞・狂言・能「枕慈童」

同時開催 ■創造ART空間「能× いけばな」

■灯りの回廊

■お楽しみフードコート



古代祭祀のほかに浮かび上がる
3000個の竹灯りと美しい空間ARTの世界—

【日 時】 9月17日(土)

16:00~20:30【入場無料】

【会 場】 城之越遺跡

※臨時駐車場(神戸小学校)からシャトルバス運行。

★竹灯り幽玄コンサート 19:00~

★幽玄ステージ 伊賀琉真太鼓 ほか

★吹き矢de BINGO! ★バルーンリリース

★古代米餅ふるまい ★お楽しみ模擬店 ほか

※詳細は☎22-05111にお問い合わせください。

城之越遺跡

竹灯り幽玄祭

灯 AKARI
り
と
華
HANA

のpromナード action VI

【日 時】 10月8日(土)~10日(月・祝)

10:00~21:00

【場 所】 史跡旧崇広堂、旧小田小学校本館、栄楽館、

入交家住宅、赤井家住宅、沖森邸、養虫庵

【料 金】 16:30以降は入館無料

※LIVEは有料(各500円)

【内 容】 ■「華」のpromナード(いけばな展示)

■手づくりの「灯り」展

■華灯りLIVE(史跡旧崇広堂)

■竹灯りアート作品展&施設のライトアップ

■華灯りスタンブリーで粗品進呈

協同開催 「伊賀上野灯りの城下町」

※詳しくはチラシをご覧ください

三日連続「華灯りワンコイン LIVE@崇広堂」

津軽三味線の響

10/8(土) 19:00開演

出演: 上谷 茂良(津軽三味線)

山出 陽介(津軽三味線)

土田真由美(唄)



二胡×中国笛×革胡×ピアノ

山村カルテットLIVE

10/9(日) 15:30開演

出演: 劉 偉(歌・ホーミー・中国笛)

木村ハルヨ(二胡)

重松 涼子(革胡)

筒井 進吾(ピアノ)



フォルテピアノが奏でる

ベートーヴェン「月光」

10/10(月祝) 15:30開演

出演: 高田 泰治

(フォルテピアノ)



市民夏のにぎわいフェスタ2016 BUNTO STAGE

真夏のフォークジャンボリー in 伊賀

心熱き11組のアーティストの魂のLIVE。

8/21(日) 12:30~20:00 FOLK JAMBOREE



森 香

吉村ビソー

道上さとみ

まえちゃん印

花垣亮志

ogulock



ダニエル浅田

三重のあんでい。

仲山 桂

のらりくらり

キャプテンブルース

BUNTO STAGE 入場無料 ■会場 上野シティホテル北側駐車場

タッチ・ザ・スタインウェイ

ホールの舞台で 憧れのスタインウェイ・ピアノを弾いてみよう

■ 青山ホール 9月17日(土) 10:00~17:00

■ ふるさと会館いが 9月24日(土) 10:00~17:00

■ あやま文化センター 10月 8日(土) 10:00~17:00

内 容 演奏時間30分 ※1枠2人まで。申込者本人のみ利用。

音楽教室等の指導としての利用は不可。

参加費 1枠500円

・青山ホールに限り2台のピアノ同時演奏も可能。

参加費は1枠1時間で2,000円

定 員 各14枠 ※先着順

受 付 8月27日(土) 11:00から電話受付

※「あやま文化センター」は「ふるさと会館いが」で受付

申込先 ・ふるさと会館いが ☎45-9125 (月曜休館)

・青山ホール ☎52-1109 (水曜休館)

すうこうどう寄席 vol.16

“老若男女!! 今、ちまたで落語が大流行!”



林家菊丸



桂文五郎



桂文五郎

11/23(水祝)
19:00開演

【場 所】 史跡旧崇広堂 講堂

【料 金】 一般500円(自由席) ※ 定員120名

【発 売】 9月3日(土)

子ども育成事業 青山こどもミュージカル

URASHIMA(うらしま) ＜オーディション参加者募集!＞

今回で7回目の公演となる「青山こどもミュージカル」。
ダンス、歌、演技を有する複合舞台芸術のミュージカルにチャレン
ジしませんか?
はじめての方でも大丈夫、実績のあるスタッフが丁寧に指導します。

【応募対象】

- ①3歳～中学3年生
- ②男女不問・経験不問
- ③やる気があり、稽古に
参加できる方

【募集人数】 40名程度

【参加費】 無料

※ただし、本公演のチ
ケット1万円程度をご負担いただきます。

(きょうだいで参加の方は2人目以降半額)

※公演終了後、衣装のクリーニングをお願いします。

【募集期間】 9月1日(木)～20日(火) ※9:00～17:00

【オーディション】 10月8日(土) 13:00～ 青山ホール

【稽古期間】 2016年11月～2017年2月 全28回(予定)

【稽古場所】 青山ホール・青山公民館

【本 番】 2017年2月11日(土) 15:30開演

2月12日(日) 13:30開演 ※2回公演

【申込・お問合せ】 ☎22-0511

※詳細は「オーディション参加者募集チラシ」または「ぶんとHP」をご覧ください。



昨年度公演「長靴をはいた猫」より

和太鼓フェスティバル 2017

打ち参らん いざや伊賀!

＜参加者募集＞

よさこいチーム「どっこいしょ」との共演でオープニングに出演し
てもらいます。和太鼓に興味のある方、初心者の方大歓迎です。

【参加資格】

- ①小学3年生以上(大
人の方も参加可能で
す)

- ②男女不問・和太鼓演
奏の経験不問(初心
者大歓迎です!)

- ③やる気があり稽古に
参加できる方

- ④本公演のチケット
1枚(3,000円)以上
をご購入ください。

【募集人数】 25名

【受付期間】 9月18日(日)～9月30日(金) ※9:00～17:00

【申込方法】 ☎22-0511にて受け付けます。

【募集優先】 ※優先順位は下記①→②→③の順になります。

- ①本公演に初めて参加される方。
- ②過去に参加された方において参加回数が少ない方。
- ③全ての稽古日に参加できる方。

【参 加 費】 無料。ただしバチ(2,000円程度)の購入と公演終
了後の衣装クリーニングをお願いします。

※マイバチの持参は可能です。

【和 太 鼓】 和太鼓は主催者でご用意いたします。

【稽古指導】 伊賀市和太鼓連絡協議会

【稽 古 日】 2016年10月～2017年2月の期間全8回(本番前日
のリハーサルを含む)

【本 番 日】 2017年2月19日(日) 14:00開演

※詳細は「参加者募集チラシ」または「ぶんとHP」をご覧ください。



昨年度開催「和太鼓フェスティバル 2016」
オープニング風景より

「三線」弾いてみませんか?

楽器演奏を通じて音楽に幅広く親しん
でもらおうと、ぶんとが2011年度から
続けている楽器体験シリーズ。本年度は
沖縄地方の楽器「三線(さんしん)」を取
り上げ、受講者を募集します。

琉球音楽に欠かせない三線ですが、そ
のルーツは三味線よりも古いといわれま
す。今回は県内各地で三味線教室を主宰
する加藤訓肇(さとうのりはら)さんを講師に招き、7回の講座で基本から演奏
までを習いながら三線の独特な魅力に触れていただきます。
来年1月にはあやま文化センター・さんさんホールで公演を
開催し、受講者全員で練習の成果を披露してもらいます。



＜募集要項＞

対 象：小学2年生以上の三線初心者

定 員：午後の部(15:30～17:00) 10名

：夜間の部(18:30～20:00) 10名

受 付：9月24日(土) 9:00から電話受付

※先着順。1回のお電話で2名まで

練習日程：全7回①11月5日(土) ②11月12日(土)

③12月4日(日) ④12月18日(日) ⑤1月15日(日)

⑥1月21日(土) ⑦1月29日(日)

練習会場：あやま文化センター

受 講 料：4,000円(楽器レンタル含む。楽器持参の場合も
同料金)

※別途11,000円で楽器が購入できます

公 演：1月29日(日) 14:00～

あやま文化センターさんさんホール

申込・お問合せ：☎22-0511

あなたは、もう体験しましたか!?

避難訓練コンサートⅡ



今年は、ふるさと会館いがで催します。
演奏途中の地震を想定し、係員の誘導
で落ち着いて避難する訓練を行います。

10月9日(日) 13:30開場
14:00開演

ふるさと会館いが

入場無料ですが整理券が必要です。

所定用紙(チラシ裏面)でお申込みください。

※起震車による体験コーナー等もあります。

※未就学児の参加はご遠慮ください。

指揮：菅生和光

演奏：伊賀シンフォニックアカデミー吹奏楽団

主催・お問合せ：(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511



ラムとなります。

この公演を通して、クラシック音楽やオーケストラの素晴らしさをたくさんの方に観て聴いてもらいたいと思います。また、国内外で活躍する若い音楽家をより多くの方に知ってもらうとともに、伊賀全体で応援していただければ。さらに、合唱団の歌声で公演に彩りを添えてもらい、出演者全員で開館25周年記念事業を盛り上げていただ

しいとか堅苦しいイメージが強く、観たり聴いたりする機会が少ない人もいるのではないだろうか。しかし、熱心なクラシックファンでない人でも、恐らくどこかで耳にした曲やフレーズがあるはずだ。『たまには優雅な気持ちで、いい音楽を聴いてみるのもいいかも』といった感じで気軽に来ていただければと思います。

正直、私も過去にコンサートホールに行き、オーケストラの心地よい音楽とその響きに何度かウトウトしてしまった事があります。ですから、ご来場のみなさんにも、演奏や楽器の音など何でもいいので、ひと

伊賀市文化会館 開館25周年記念事業 大阪フィルハーモニー交響楽団 伊賀公演

みんなで作り上げる特別公演

聴いて観てであこ

9月22日（木・祝）、伊賀市文化会館で盛大に開催する「伊賀市文化会館開館25周年記念事業 大阪フィルハーモニー交響楽団伊賀公演」。地元伊賀市出身で全国やヨーロッパの各地で活躍するソリストのお二人、坂元愛由子さん（ヴァイオリン）と谷本綾香さん（メゾソプラノ）が出演し、一般公募による合唱団が大阪フィルハーモニー交響楽団（大フィル）と共演する特別プログラムとなります。

さて、フル編成によるプロのオーケストラ公演は伊賀市文化会館では約3年ぶりになります。クラシック音楽やオーケストラというと、小難

ぶんと通信

ればと思うのです。

公演の実施に向けて、約1年前から計画を進めてきました。これまでに大フィルや指揮者の円光寺雅彦さんには、開催主旨やプログラム内容にご快諾いただき、全出演者のスケジュール調整や、ソリストと合唱団の曲目の選定と楽譜のマッチングなどに取り組みました。ほかに合唱団を指導する音楽家の波多野均先生など、多くの方々のご協力をいただきながら、ようやく本番を迎えることができそうです。

つても心や耳に残るものを持ち帰ってもらえればと思います。この機会に是非、出演者みんなで作り上げる特別公演にご来場ください。

（担当・杉本洋之）

公演概要

- 開催日時** 2016年9月22日（木・祝）
開場 15:30 開演 16:00
- 会場** 伊賀市文化会館 さまざまホール
- 出演** 指揮 円光寺 雅彦
独奏 坂元 愛由子（ヴァイオリン）
独唱 谷本 綾香（メゾソプラノ）
合唱 一般公募合唱団
管弦楽 大阪フィルハーモニー交響楽団
- 入場料** 2,500円
※この公演の入場料は、宝くじの助成により特別料金になっています。
※未就学児はご入場いただけません。
- プログラム概要** J.シュトラウスⅡ世／美しく青きドナウ（一般公募合唱団）
チャイコフスキー／ヴァイオリン協奏曲ニ長調 作品35
ビゼー／歌劇「カルメン」より抜粋
チャイコフスキー／イタリア奇想曲 ほか

BUNTOチケット情報

Live Road 2016
10th Anniversary Live
Guest: 竹田NINJA京右

9/4日 好評発売中

開場13:30 開演14:00
一般 500円
(全席自由)
青山ホール

アーティストリレーコンサートVol.2
Jazz Violin Concert

9/25日 好評発売中

開場15:30 開演16:00
一般 1,500円
当日500円増 (全席自由)
青山ホール

20th Anniversary
PUFFY TOURISTS社で行く
PUFFY TOURS
ホールで覚醒

10/29土 9/3日発売

開場17:00 開演17:30
一般 5,500円
当日500円増 (全席指定)
伊賀市文化会館

THE 二胡うた
世界のLOVE&PEACE!!

11/6日 9/3日発売

開場15:30 開演16:00
一般 1,500円
当日 500円増
(全席自由)
青山ホール

平成28年度地域の文化びと共同制作伝播事業
The R & 6music
～さまざまな音楽の聴きくらべ～

11/26土 9/3日発売

開場13:30 開演14:00
一般 1,000円
(全席自由)
あやま文化センター

伊賀市文化会館 開館25周年記念事業
大阪フィルハーモニー交響楽団伊賀公演

9/22木・祝 好評発売中

開場15:30 開演16:00
一般 2,500円
(全席指定)
伊賀市文化会館

未来へ伝える 受け継がれし
日本の音楽と舞踊のいろは

10/1土 8/20日発売

開場13:00 開演14:00
一般 2,000円
高校生以下 500円
(全席自由)
伊賀市文化会館

クラシックのいろは2016 Vol.3
あの曲はG. Phテレマンの曲を盗んだの?

11/5土 好評発売中

開場14:30 開演15:00
(自由席)
一般 1,000円
高校生以下 500円
ペアチケット(2枚) 1600円
伊賀市文化会館

ジャズとタップのタベ

11/20日 9/25日発売

開場15:30 開演16:00
一般 1,500円
当日 500円増
(全席自由)
あやま文化センター

宝くじ文化公演
伊賀市文化会館 開館25周年記念事業
ファミリーコンサート
オーケストラで聴くジブリ音楽

12/10土 10/2日発売

開場14:00 開演14:30
一般 1,500円
高校生以下 1,000円
(全席指定)
伊賀市文化会館

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホール

TEL.0595(24)7015
TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125